

# Mizuho Daily Market Report

2025/1/16

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	156.88	156.47	▲1.49	▲1.88
EUR	1.0306	1.0289	▲0.0019	▲0.0029
AUD	0.6204	0.6227	+0.0032	+0.0011
SGD	1.3665	1.3671	+0.0005	▲0.0008
CNY	7.3318	7.3319	+0.0008	+0.0002
MYR	4.5042	4.4988	▲0.0090	▲0.0042
THB	34.73	34.73	▲0.03	+0.11
IDR	16328	16320	+5	+125
PHP	58.63	58.61	▲0.02	+0.21
INR	86.43	86.36	▲0.28	+0.51
VND	25386	25387	▲2	+7

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.653%	▲13.9 bp	▲3.6 bp
日本(10年)	1.256%	+0.9 bp	+7.8 bp
ユーロ圏(10年)	2.560%	▲9.2 bp	+1.1 bp
オーストラリア(5年)	4.212%	+0.0 bp	+12.4 bp
シンガポール(5年)	2.961%	+0.0 bp	+12.1 bp
中国(5年)	1.417%	▲2.3 bp	+4.7 bp
マレーシア(5年)	3.627%	▲0.7 bp	+1.4 bp
タイ(5年)	2.157%	+1.8 bp	+6.2 bp
インドネシア(5年)	7.071%	▲8.6 bp	▲2.7 bp
フィリピン(5年)	6.031%	+8.0 bp	+8.8 bp
インド(5年)	6.768%	▲1.7 bp	+5.1 bp
ベトナム(5年)	2.560%	+0.0 bp	+11.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	43,221.55	+1.7%	+1.4%
N225(日本)	38,444.58	▲0.1%	▲3.8%
STOXX50(ユーロ圏)	5,032.31	+1.0%	+0.7%
ASX(オーストラリア)	4,518.39	+1.4%	+0.8%
FTSE(シンガポール)	3,772.58	▲0.4%	▲2.9%
SSEC(中国)	3,227.12	▲0.4%	▲0.1%
SENSEX(インド)	76,724.08	+0.3%	▲1.8%
JKSE(インドネシア)	7,079.56	+1.8%	▲0.0%
KLSE(マレーシア)	1,562.12	▲0.9%	▲3.3%
PSE(フィリピン)	6,330.46	+0.5%	▲2.6%
SETI(タイ)	1,353.17	+1.0%	▲2.5%
VNINDEX(ベトナム)	1,236.18	+0.6%	▲1.2%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	312.17	+1.6%	+5.0%
金	2,696.32	+0.7%	+1.3%
原油(WTI)	80.04	+3.3%	+9.2%
銅	9,053.38	+0.2%	+1.5%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	155.60	—	157.80
EUR/USD	1.0220	—	1.0400
AUD/USD	0.6085	—	0.6380
USD/SGD	1.3630	—	1.3750
USD/CNY	7.3060	—	7.3590
USD/INR	4.4100	—	4.5730
USD/THB	33.40	—	35.15
USD/IDR	16200	—	16350
USD/PHP	57.75	—	59.20
USD/INR	85.80	—	86.80
USD/VND	24,100	—	25,500

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は158円台前半でオープン。序盤は本邦5・10日の実需フローに伴い上下するも明確な方向感が出ず。午後に入り、植田日銀総裁の「来週の会合で米新政権の政策や春闘の賃金動向などを精査し、追加利上げを行うか判断する」との発言が効的と受け止められ、円高が進行し157円台前半まで下落。その後、若干の戻りが入り、157円台半ばで海外に渡った。アジア通貨はアジア時間においては多くの通貨が下落。全般的なドル高の流れの中、アジア通貨は水準を下げた。昨日はインドネシア中銀が市場予想に反して政策金利の引き下げを決定。主要政策金利である7日物リバースレポ金利を25bp引き下げ、5.75%とした。利下げを受けルピア安が進行し対ドルで16300台前半まで下落した。

海外市場のドル円は156円台後半でNYオープン。NY朝方に発表された米24年度12月コアCPI(前月比)が予想を下回り、米インフレ鈍化の思惑を背景としたドル売りが優勢となり、155円台後半まで大幅下落。その後は売り一巡となり、156円台後半まで戻す。その後は米金利が低水準で推移する展開が上値を抑え、156円台半ばを挟んだ上値重い推移が続くクロスした。

## 【金利】

昨日の米金利は大きく低下。昨日発表された米12月コアCPIが市場予想を下回る結果となったことに加え、昨日の植田日銀総裁の発言を受け来週日銀会合における利上げの可能性も意識される中、ドル円は下落基調での推移が継続すると予想する。

## 【予想】

本日のドル円は上値の重い推移を予想。昨日の米CPIの結果を受け米金利が大きく低下していることに加え、昨日の植田日銀総裁の発言を受け来週日銀会合における利上げの可能性も意識される中、ドル円は下落基調での推移が継続すると予想する。

## 【本日の予定】

(日本) 12月 全国百貨店売上高 / 東京地区百貨店売上高  
(日本) 12月 国内企業物価指数  
(アジア) 12月 中国 SWIFT グローバル支払  
(アジア) 12月 豪 雇用統計  
(アジア) 韓国 金融政策会合  
(欧州) 11月 ユーロ圏 貿易収支  
(欧州) 11月 伊 貿易収支  
(欧州) 11月 英 サービス業指数 / 建設業生産高 / 貿易収支  
(欧州) 11月 英 月次GDP / 鉱工業生産 / 製造業生産  
(欧州) 12月 独 CPI(確)  
(欧州) 12月 英 RICS住宅価格  
(米国) 11月 企業在庫  
(米国) 12月 小売売上高  
(米国) 12月 輸入物価指数 / 輸出物価指数  
(米国) 1月 NAHB住宅市場指数  
(米国) 1月 ニューヨーク連銀サービス業活動  
(米国) 1月 フィラデルフィア連銀景況  
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。